

ごあいさつ

岐阜県立大垣特別支援学校

校長 田中 久仁子

岐阜県立大垣特別支援学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本年度、転任してまいりました田中久仁子と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

当校は、養護学校義務制が始まる以前の昭和49年に大垣養護学校として開校しました。開校当初は、小学部・中学部の知的障がいのある児童生徒77名でのスタートでした。その後、高等部が設置され、肢体不自由・病弱のある児童生徒も対象に加わり、今では、300名以上の児童生徒が学ぶ総合型の特別支援学校となりました。そして、昨年度、創立50周年記念行事を無事に終えることができました。50年間の歩みの中で、多くの皆様の多大なるご支援を賜りましたことにつきまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも当校は50年間の歴史と伝統を基に、児童生徒の願う姿として校訓である「強く 明るく 仲良く」という目標を掲げ、児童生徒一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばし、生きる力を身に付け、自立と社会参加を目指してまいります。また、地域とつながり広がる、より貢献できる地域の特別支援教育のセンター的機能の役割を担う学校でもありたいと思っております。これらの実現のために、職員一同力を合わせ、教育活動を展開し、学校運営に努めてまいります。

今後とも、「障がいのあるなしに関わらず、誰もが暮らしやすい社会にしたい」という夢をもつ大垣特別支援学校と児童生徒のことを温かく見守っていただくとともに、児童生徒や卒業生がそれぞれの地域社会の中で、自分らしくそれぞれの役割を果たし暮らしていける「共生社会」の実現に向けて、皆様方の変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。